

学校教育目標

自らを律し、社会的に自立し、健全な市民生活を送るための力の育成



中央中だより

〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号 TEL (06) 6481-5351 Fax (06) 6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

自分自身をみつめる

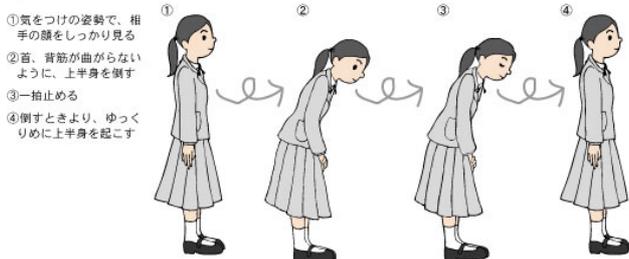
平成27年になりました。今年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、この時期、面接試験がある学校を受験する3年生の皆さんに、面接練習を行っています。そこで私は「あなたのいいところを教えてください」という質問を必ずすることに決めています。

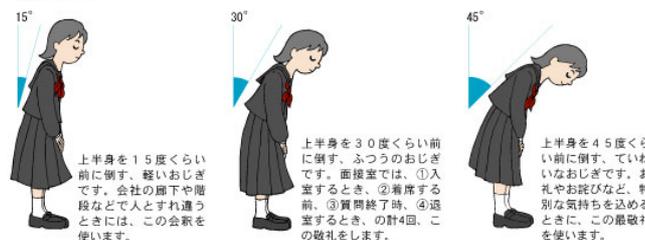
面接がない受験生の皆さんや1、2年生の皆さんも自分の良さについて考えてみてください。

- ・自分は親切な人間だろうか
- ・自分はわがままだろうか。
- ・自分は思っていることを口に出不せない性質だろうか。
- ・自分は好奇心が強い方だろうか。
- ・自分は待ち合わせ時間など時間を厳守しているだろうか。
- ・自分は人の長所に良く気がつく方だろうか。
- ・自分は物事をじっくり考えてから決める方だろうか。
- ・自分は遠慮がちで消極的な方だろうか。
- ・自分は理想を持ってその実現に努力する方だろうか。
- ・自分は他人から頼まれたらイヤとは言えない方だろうか。
- ・自分は社会の規則、倫理、道徳などを重視する方だろうか。
- ・自分は子供や他人の世話をするのが好きな方だろうか。

◎ いい例



◎ おじぎの例



❌ 悪い例



長所は短所の裏返しといえます。自分の長所を自覚し、それを伸ばす努力をしていくことは自分を鍛える意味でも大切なことです。

面接試験では普段の姿が出てしまいます。試験のときだけうまくごまかそうとしても相手は面接のプロ、見透かされてしまうのではないのでしょうか。

まず、おじぎは「お願いします」という気持ちをこめて礼をしましょう。そして服装です。服装はその人の心がよく表れます。だらしない人はだらしない着こなしになりがちです。髪型を含めて清潔であるとともに好印象をもってもらえるような服装を心掛けましょう。最後に話し方です。面接の回答に正解はありません。答える内容よりも、答え方が重要です。普段ぞんざいな口の利き方をしている人は簡単にそして急に丁寧な言葉遣いはいけません。

多くの人は面接試験まであと1ヶ月程度あります。今からでも遅くはありません。心の置き方を整えてしっかり準備をして試験に臨んでください。

あきらめない

1日の学習時間を「5分だけ」伸ばしませんか。「今日はここまで！」と決めてから、「あと計算問題1問だけ」とか「漢字を余分にもう一つだけ覚える」などしてみてもいいでしょう。1日たったの5分ですが、それが1週間になると(5分×7日=)35分になり、それが1ヶ月になると(5分×30日=)150分=2時間30分にもなります。先月の学校だよりで学習時間の少なさについて書きましたが、一気に1日1時間以上学習時間を増やすことは大変困難なことです。2、3日続いても後が続かなくなるでしょう。それではまさに三日坊主です。そこで「5分だけ」の学習時間の延長です。

「勉強を早く終わらして遊びたい」と誰もが思っています。しかし、その怠けたいという心に打ち克つてもう少し努力することが大切です。

特に3年生の受験生の皆さん、入試の合格不合格を決定するのはたった1点です。「これぐらいでいい」と考えず、「あと少し」と諦めない心が大切です。また、実際の試験では「見直す習慣」を身につけてください。これまでの中間テストや期末テストで「うっかりミス」はありませんでしたか? 「うっかりミス」をふせぐには、テスト時間内に解答用紙を見直して、間違いがないかどうか確かめることです。これが「見直す習慣」です。

あと「5分だけ」の学習時間の延長と「見直す習慣」を身につけることで、1点を自分の力でもぎ取ってもらいたいと思っています。最後の最後まで諦めず頑張りましょう。

保護者の皆様のご協力をお願いします

本校では、原則として週に1日程度、教職員に対して「定時退勤日」を設定しております。従いまして遅い時間帯には教職員と連絡が付きにくい場合があります。また、原則として週に1日程度「ノ一部活デー」を各部活動ごとで設定しております。

ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。